

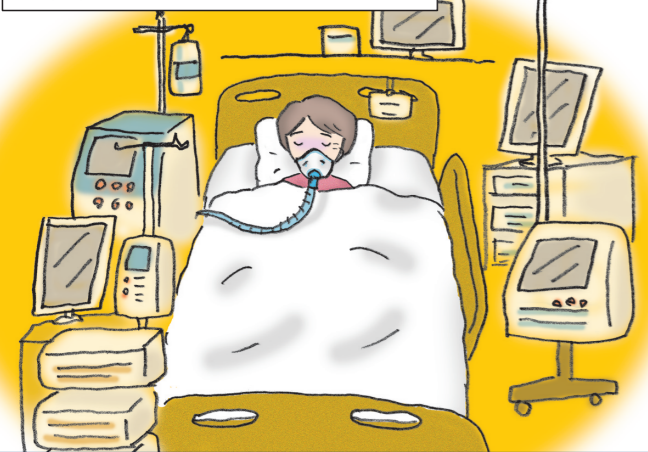
# 社会保障領域のインフルエンサーを目指す医療法人東西会グループ

## 連載 129 在宅医療奮闘記

平成7年より在宅を開始した私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック理事長 橋本 満義 (70歳・内科)

R.C.U(呼吸器疾患集中治療室)イメージ図



人生100年の時代に“健康長寿”を担保しようと、平成27年6月に「保健医療2035」が当時の厚生労働大臣の諮問機関により提言され、生涯を通じた健康なライフスタイル実現などが求められています。

高齢者は単に成人が年老いたのではなく、<sup>えんげ</sup>嚥下と排泄機能が著しく低下し、突然、窒息・腸閉塞の危険が忍び寄り生命が危うくなるのです。

通常、救急といえば心臓疾患(心筋梗塞や狭心症など)に目を奪われがちですが、今後は“生命”に対する視座のパラダイムシフトが求められているのでしょう。

以上のことをふまえこのたび当院内に、  
〈A〉「<sup>ごえん</sup>誤嚥性・高齢者機能低下体質」  
〈B〉「排泄障害・高齢者特殊体質」  
の対策プロジェクトチームを発足する運びとなりました。



### 誤嚥性窒息死 撲滅運動

(医)東西会では“人の命”を大切にすための愛と技術の啓蒙活動として「安全・安心・健康塾」をボランティアで開催しています。

さらに、誤嚥性窒息死の撲滅に向け、「R.C.U(呼吸器疾患集中治療室)」の開設を目指します。平成7年国策により在宅医療を開始した当院ですが、今後増えるであろう誤嚥性窒息に対する準備と啓蒙活動に取り組んでいきます。

平成31年2月23日(土)  
[健康長寿誤嚥予防グルメの会開催]

## ～安全・安心・健康塾～

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール)現場の人たちを救命救急士として教育する「安全・安心・健康塾」出張講義に、期待が集まります。



医療法人 東西会グループ  
**外来診療** (かかりつけ医) **内科** 要予約  
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科  
(医師/薬村 歩)

お医者さんが来てくれる! 24時間・365日体制で対応 (松山市全域)

私たちは、質の高い在宅医療・看護・介護を目指しています。

医師数 20名 (令和2年2月現在)

末期がん治療 (緩和ケア) 相談室開設!

(医)東西会イメージキャラクター「イチゴ・ツル・カメ」三世代の「絆」を表すキャラクターです。イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

国立愛媛大学附属病院臨床研究協力機関  
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関  
関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所  
**(医)東西会 千舟町クリニック**  
松山市千舟町6-4-9  
Tel:089-933-3788  
http://www.touzaikai.jp/